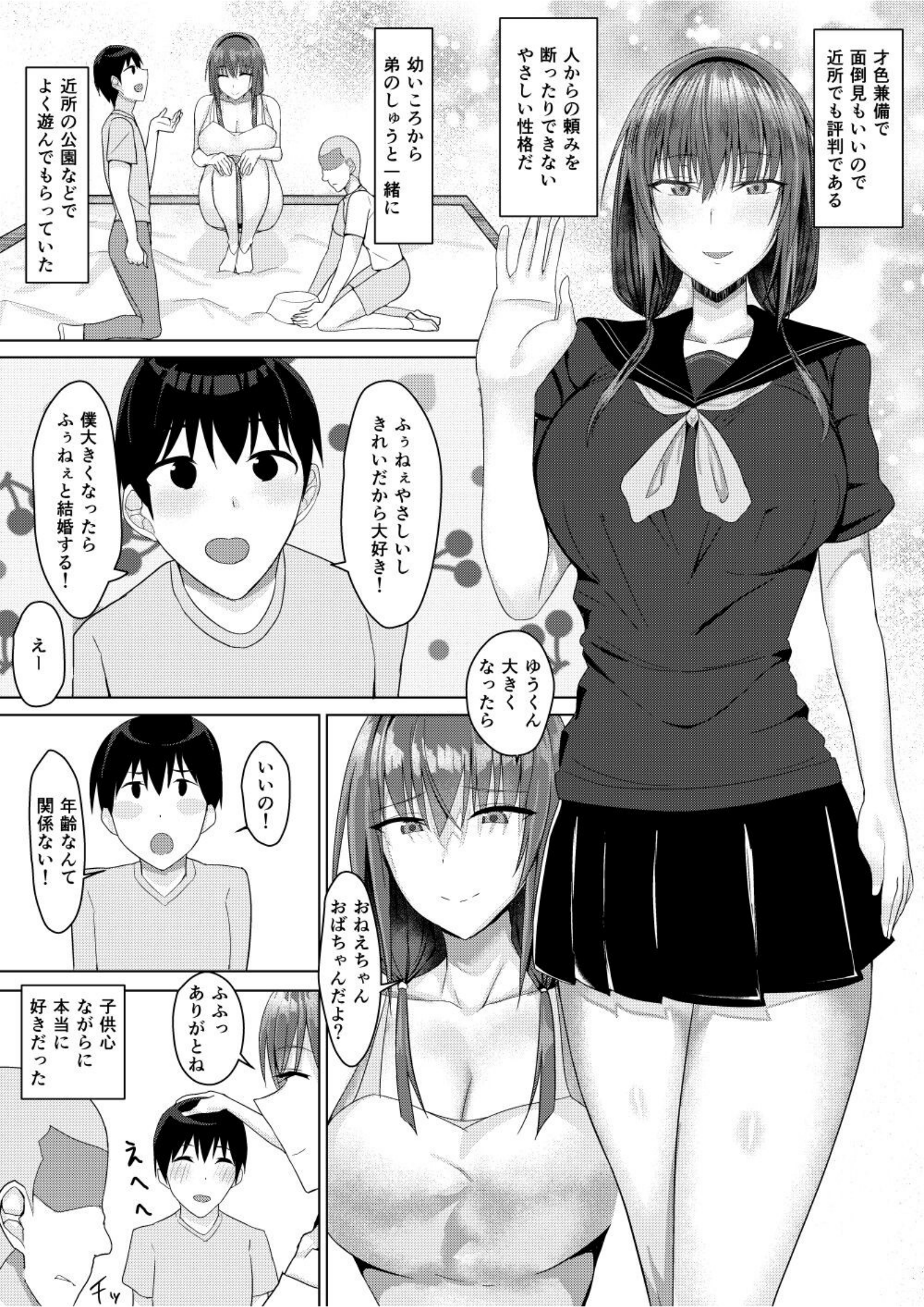

ずっと憧れだった
隣のお姉ちゃんが
弟とヤッてた


僕の名前は竹中ゆうた
見ての通り下校中
今日も疲れた
キーン
コーン
カーン
ばいばーい
またねー
あの後ろ姿は・・・
ハァハァ
タッタッタッ
ふうねえっ！
きゃっ！
・・・ゆうくん！
びっくりさせないでよー
今学校帰り？
うん！
そっか、一緒に帰る？
ギュッ
彼女は家のお隣のお姉さんで
名前は桝田風香。
僕のあこがれの女性だ


才色兼備で
面倒見もいいので
近所でも評判である
人からの頼みを
断ったりできない
やさしい性格だ
幼いころから
弟のしゅうと一緒に
近所の公園などで
よく遊んでもらっていた
ゆうくん
大きく
なったら
おねえちゃん
おばちゃんだよ?
いいの!
年齢なんて
関係ない!
ふふっ
ありがとね
子供心
ながらに
本当に
好きだった
えへへ
チッ
ふぅねぇやさしいし
きれいだから大好き!
僕大きくなったら
ふぅねぇと結婚する!
えー

そんな僕の日常は一変する

おかあさん
しゅうどこ行ったか
知らない？

お隣さん家
行ったみたいよ

僕も行ってくるー

僕も誘ってくれればよかったのに！

お昼には帰ってくるのよー

ふぅねぇとしゅう
ふたりで何してるんだろう

二階上がってすぐの部屋

おじゃましまーす

そこがふぅねぇの部屋だ

何やら物音がする
やっぱり僕抜きで
遊んでいたんだ！

そんな声出したら

だって
おねえちゃんが

？

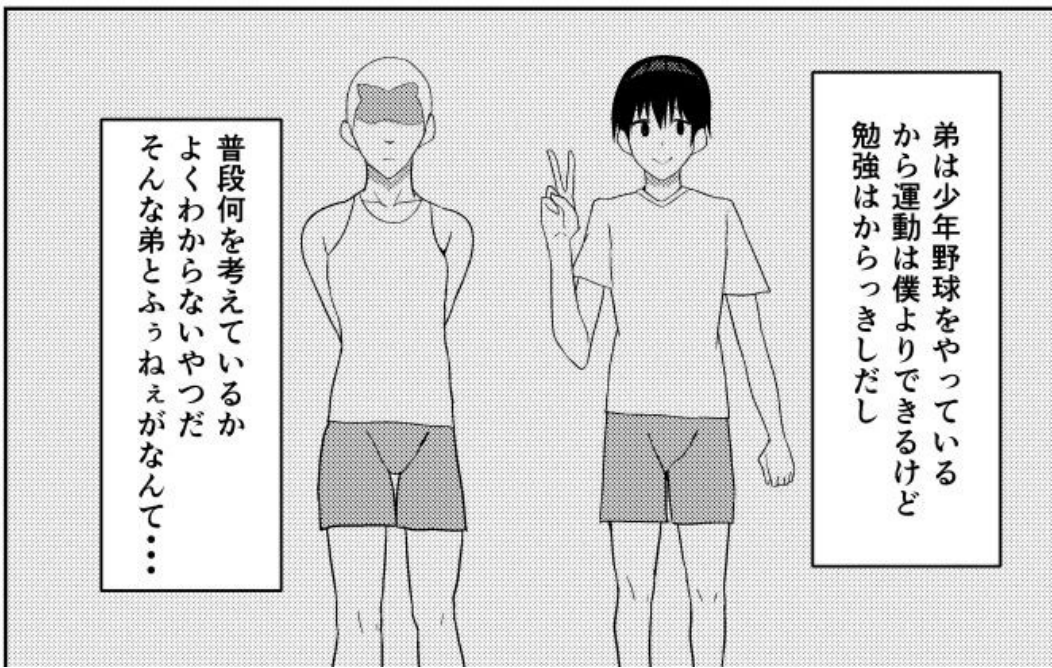
ふふっ
我慢するの
男の子でしょ

ダメだって
ぼくおかしくなっちゃよ！

ほらもっと強く！

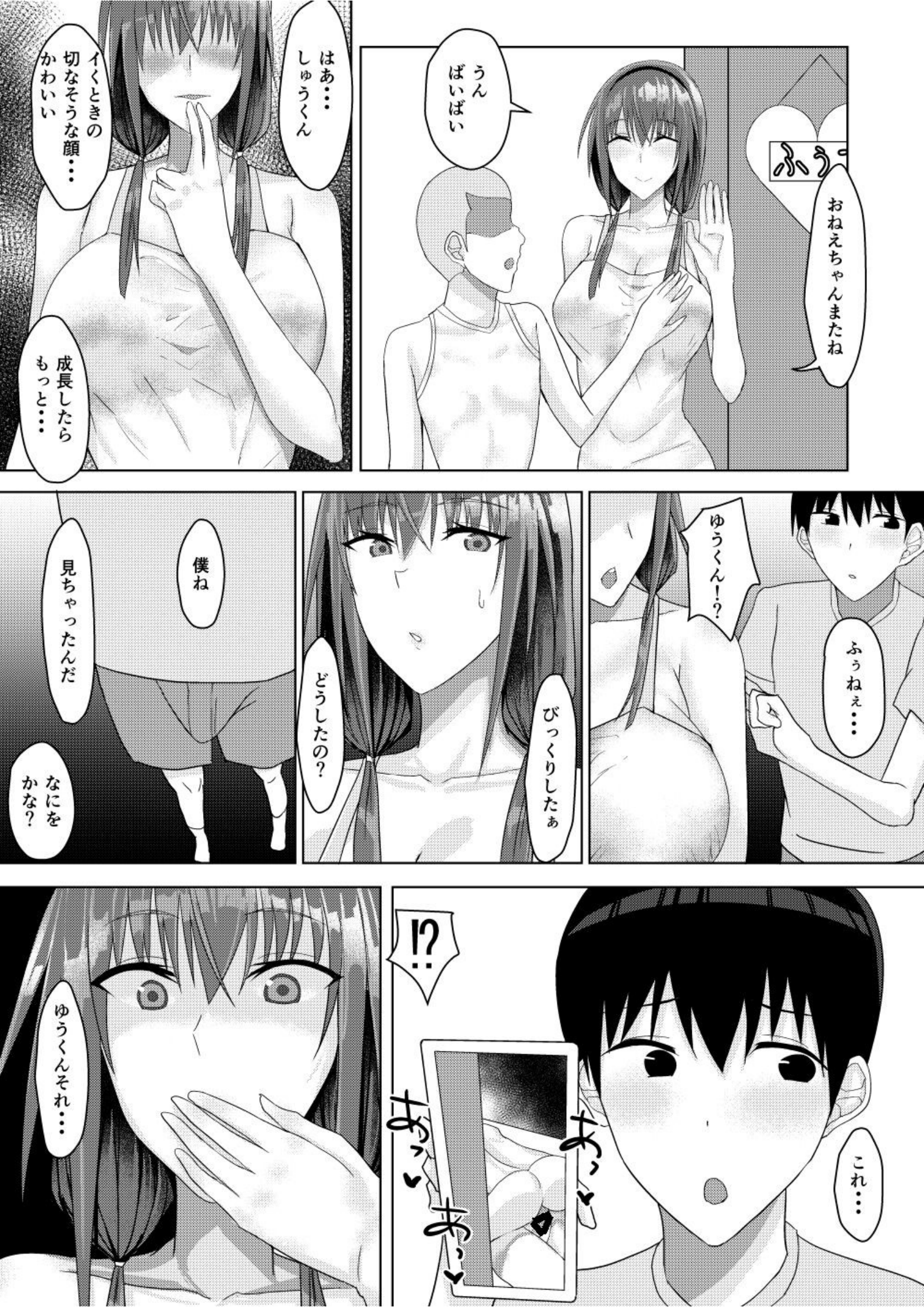
パン
パン
パン


！
しゅうちゃんっ
きもちいいよっ
もっと激しく突いて！
うん！
パン
パンパン
パンパン
ど、どうしてしゅうとふぅねぇが・・・
頭の中が真っ白になった
弟にふぅねぇを
とられていたなんて・・・
状況を理解し、
頭の中が
煮えくり返りそう
になる
ふぅねぇを先に好きに
なったのは僕なのに・・・！
うぅぅ～
おねえちゃんの中
にゅるにゅるだぁ


弟は少年野球をやっている
から運動は僕よりできるけど
勉強はからっきしだし
普段何を考えているか
よくわからないやつだ
そんな弟とふぅねぇがなんて・・・


僕は情景を目に焼き付けながら
撮影をはじめた


おねえちゃんすきっ
パコ
パコ
パコ
私もしゅうちゃんのこと好きよっ
ヌチュ
ヌチュ
ヌチュ
おちんちんがあつくなってきた！
いいっ？
びゅーってしてもいいっ？
うん！
ぎゅーしててあげるからいっぱいびゅーして
今日も気持ちよかった～
またびゅーさせてくれる…？
うん、いいよ
ほんと!?やったあ！
うぅぅ～～っ
どぴゅーっ
パン


ふう
おねえちゃんまたね
うん
ばいばい
はあ…
しゅうくん
イくときの
切なそうな顔…
かわいい
成長したら
もっと…
ゆうくん!?
ふぅねぇ…
びっくりしたぁ
どうしたの?
僕ね
見ちゃったんだ
なにを
かな?
!?
これ…
おっ
おっ
おっ
ゆうくんそれ…

勝手にとってごめんなさい

お母さんには…

…何も言ってない

そっか

ほっ

おねえちゃん怒ってないよ

でもはずかしいから撮ったのは消してほしいな

…うん

それと

このことはヒミツにしてほしいな

…うん

そう！ありがとう！ゆうくんはやさしいね

それからの日々はつらいものだった

ふぅねぇと弟の関係を知りながら

悔しさを殺して普段通りを続けた

ふうか

悔しさでどうにかなってしまいそうになったけど

大好きなふぅねぇとの接点を少しでも持っていたかった

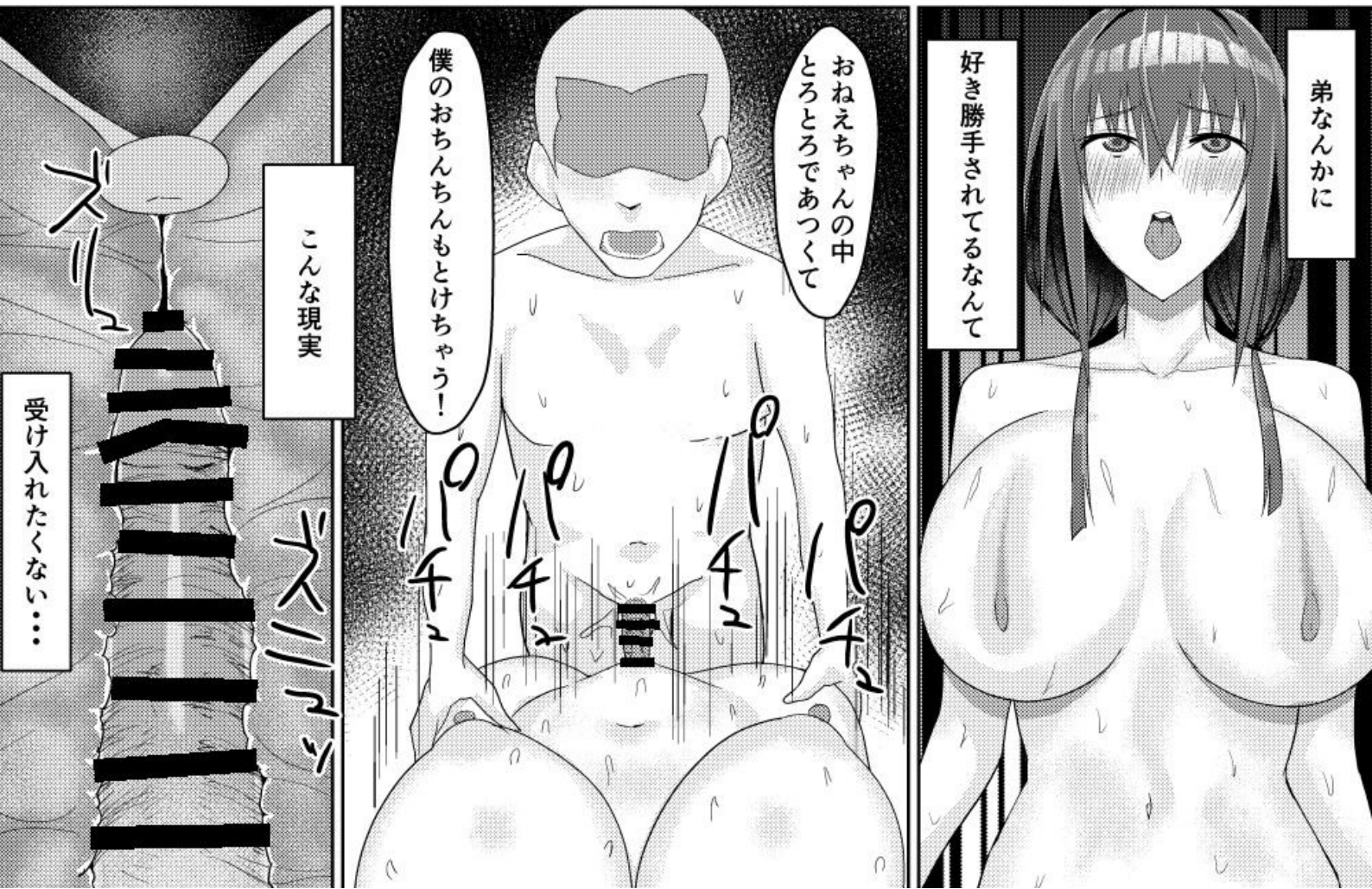

好きな人と弟がシているのを
見ているだけの日々は
控えめに言って地獄だった
どうかなっ
しゅうちゃんっ
気持ちいいっ？
うん！
おねえちゃんの身体
柔らかくて気持ちいい！
ちゅーしよっか♥
パン
パン
パン
パン
ズプッ
ズプッ
ズプッ
はぁい♥
はぁい♥
はぁい♥
はむ、
ぜんぶーっ
れろっ
むちゅっ
おねえちゃんのお口
イチゴの味がする！
おやつケーキだったの


遊びに来た…よ
おねえちゃんのお口おいしいっ
もっと味合わせて！
カチ会ってしまった
むちゃ
じゅる
ぶちゅ～～っ
ちゅるる～～っ
バチュ
バチュ
ふぅねぇのあんなとろけた顔…
見たことない…っ！
れろ
れろ
れろっ

くそっ
バタン
うまっ
むちゃ
れろ
うまっ
はむっ
くちゅっ


ガチャ
はあっ
ボロン
はあっ
なんで僕じゃなくて弟なんだ！
ふぅねぇ！
ふぅねぇっ！
はあ
はぁ
はぁ
レニ
レニ
レニ
レニ


ふぅねぇは僕にとって女神なんだ
かわいくて
やさしくて
いつも僕のそばにいて見守ってくれてた
それが今では


弟なんかに
好き勝手されてるなんて
おねえちゃんの中とろとろであつくて
僕のおちんちんもとけちゃう！
パチュ
パチュ
パチュ
こんな現実
ズニュッ
受け入れたくない・・・


おねえちゃんのおっぱいすってみたい！
えーいいけど出ないよ？
いい！
ふーっ
ちゅぱーっ
れろれろ
ちゅぱーっ
むちゅっ
びくっ
パンパンパンパンパンパン
もう…
赤ちゃんみたい♥


僕には
部屋で見た情景を
思い出しながら
しゅっ
しゅっ
しゅっ
自分の陰茎を
悔しさを埋めるかのように
必死に擦ることしかできなかった


おねえちゃんでるっ
びゅーってするっ！
いいよ♥きて♥
ふぅねぇっ
僕ももう・・・！
はぁ
はぁ
はぁ
ふぅねぇっ
う～～っでるでるでる
もっと！
もっとはげしく！
ズプ
ズプ
ズプ
ズプ


あっ
びくん
びくん
はあん♡
びゅく びゅく
びゅく
ドピュ〜


ただいまー
僕が帰ってきても
おかまいなし・・・
いや
違うかな
そもそも
夢中で気づいてない
パン
パン
パン
はーっ
はあっ
んっ♥
おねえちゃんのなか
きもちよすぎてっ
こしがうごいちゃうの
とまらないよぉ！
ズプ
ズプ
ズプ
ズプ
ズプ
ズプ
ふふっ
しゅうちゃんが今
おちんちん挿れてるところはね
おちんちんを
気持ちよくするための
穴なんだよ♥
そうなの!?
ズニュ


だからおねえちゃんのおしり
こんなでっかいのか…
なんかすっごいひくひくしてる…
ずぽずぽするたびに
おまんこからお汁どぱどぱ溢れてくる
ぬぱ…
ひく
ひく
ずニにゅ…
ゴクリ
はっ
はっ
はっ
これっておねえちゃんも同じってこと…？
ぶるん
僕と同じでずぽずぽがたまらなく気持ちいいってこと？
おねえちゃん
ん？なあに
ズプッ
ズプッ
ズプッ
ズプッ


おねえちゃんと一晩中
ずっとえっちしたい！
ズパン
…えっち
だめ？
…んー
うちに泊りに来る？
どんなこと？
ズプッ
ズンッ
ズプッ
ズーーーー
押し倒さないでよ…もー
言ってくれれば何でもしてあげるのに
ほんと!?
僕やってみたいことがあるんだ！
んっ


いいの!?
ズプ
ズプ
ズプ
ズプ
ズプ!!
そしたらいっぱい一緒にいられるね
いっぱいえっちできるね♥
一緒にお風呂入ったりしようね
お風呂でえっちしてもいい?
えー
じゃあ…
私のことイカせられたらいいよ♥


わかった！
そんなの簡単だよ！
バチュー
しゅうちゃんっ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
急にはげしいっ
おねえちゃんなんて
ちゅーしながら
ずぽずぽしてたら
すぐなんだから！
びくん
びくん
バレてる♥♥


はむっ れろ
じゅるるっ
ちゅぱ
ずぼ
ずぼっ
ずぼっ
チカ
チカ
はっ
はぁっ♡
はっ♡
ちゅ
ちゅぱ
ちゅ
ちゅ
ちゅ〜〜
おねえちゃんの口の中おいしくて
ちゅーするのとまらないよぉ！
ズチュッ
ズチュ
ズチュ!!
おねえちゃんの中にびゅーしたくなってきた
いいっ？
うん！
パン！
パン！
パン！
パン！
きてっ


うう〜〜〜〜〜っ!!
ドピュ
あ!
おねえちゃんイッた!
イッたけど…
そんなに
言わないで
はずかしいから
ごめん
なさい
ムニ
でも
お泊り!
うん
いいよ


やったあ！
お泊りするんだ…いいなあ
ゆうくん！？
もしかしてずっとみてたの…？
うん、声かけたけど二人とも夢中だったから…
あ、もうお昼だ
そうだったの…ごめんね？
ほら、二人ともお昼には帰らなきゃでしょ？
しゅうちゃんも服着て
お泊りいつするの？
今週の土日
ふーん…ねぇ
ふぅねぇとはいつからああいうことしてるの？
聞きたい？

どうやら
しゅうからふぅねぇに
告白したが

ふぅねぇは戸惑っていたらしい

僕がふぅねぇのことが好きだと
知っており、その気持ちを
ないがしろにできないと

僕に対して申し訳ないから

気持ちはうれしいけど

そうやって断る

ふぅねぇのくちびるを

不意打ちで

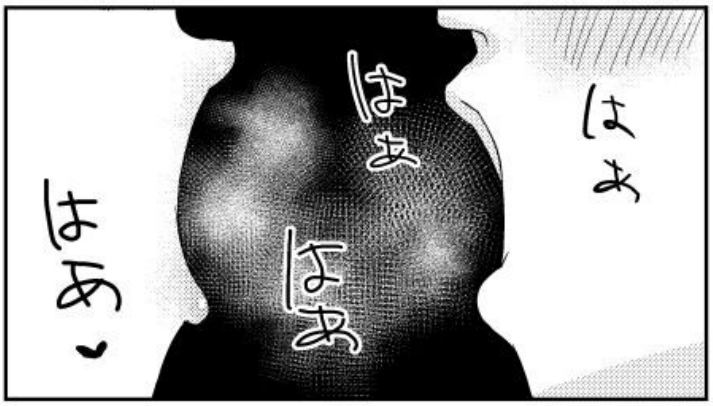
奪った

ふぅねぇも
普段からいろいろと
我慢していたんだろう

しゅうのその場限りの言葉に
気持ちが揺れ動いてしまったのか

そこからは流れで
ずるずると・・・


はー…
はぁ
はぁ
はぁ

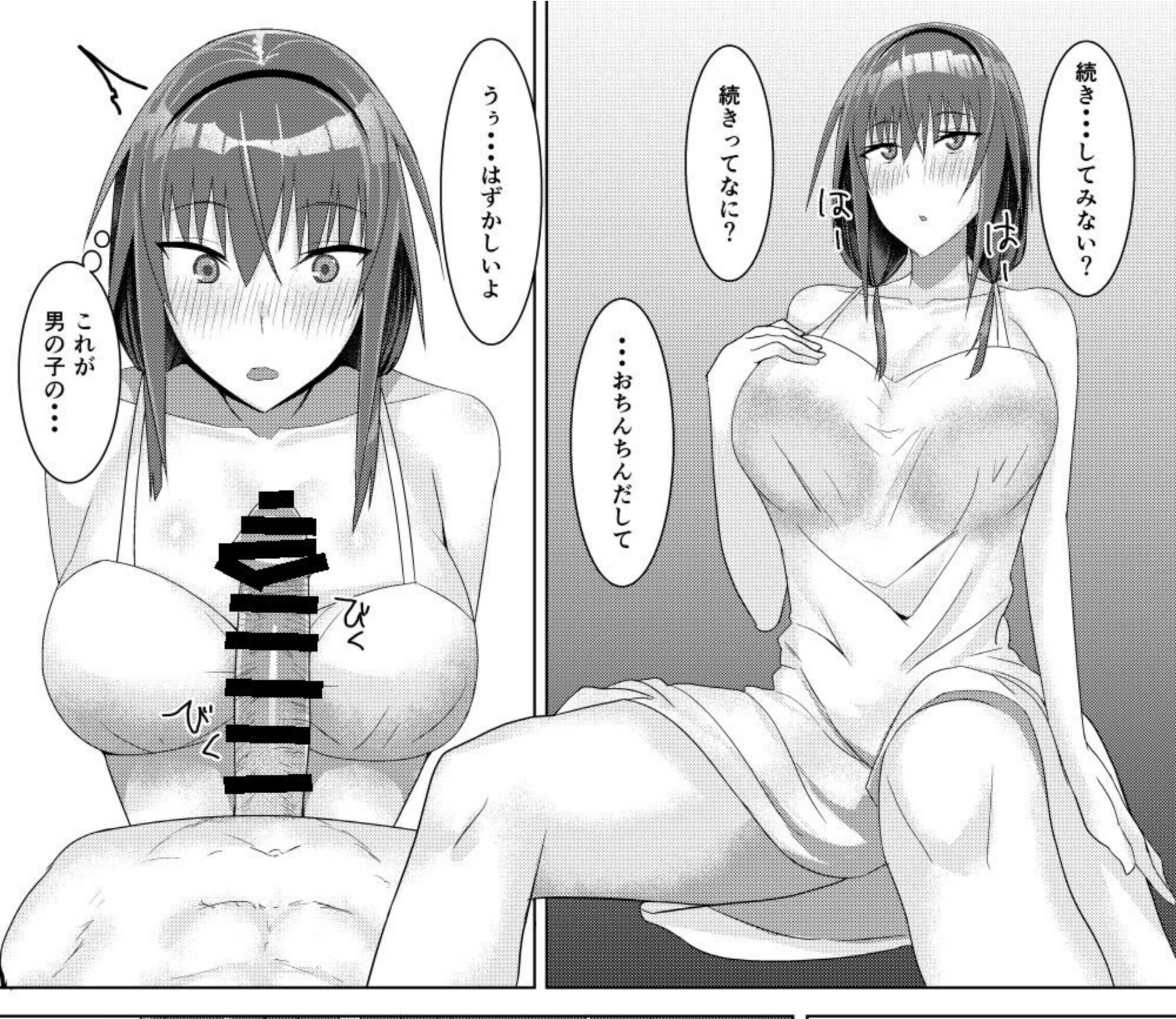

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ♥


もちゅ、
レロレロ
クチュ
チュパ
ヂュー♥


はぁ♥キス気持ちいい…
ちゅっ
ちゅっ
はぁ♥
なんで今まで
知らなかったんだろ…


これ…
レロ
レロン
ムチュー♥
他に何も
考えられなくなる


はー♥
はー♥
はぁ♥
しゅうちゃんは
こういうの初めて？
…うん
はー♥
そっか
私も


続き…してみない？
はー
続きってなに？
…おちんちんだして
うぅ…はずかしいよ
これが男の子の…
びく
びく


はぁ
はぁ
はぁ
えっ
おねえちゃん!?


おねえちゃん…？
ぼくのおちんちん食べてるの…？
ぐっぽ
じゅぽ
じゅっぽ♥
ちがうよ…
へっ
こうやってなめなめしてるんだよ気持ちいいでしょ？
レロ
レロ
なんかでちゃいそうだよぉ
グポ
グポ
ジュポ
おねえちゃんなんかこわいよぉ！
らひていいよいっぱいらひて♡
ペロペロ
ビュク
ううぅ～～～～！
ふふっ
しゅうちゃんびくびくってしてたかわいい♥


僕もお姉ちゃんの裸みてみたいよぉ
・・・まってて
おまたせ
なんだか僕おちんちんむずむずして
我慢できそうにないんだ！
ラッシュ
いつもおとなしいしゅうちゃんが・・・私の裸であんなに興奮してる
これ以上は戻れなくなる
でも私もしてみたい
しゅうちゃんとセックス
はずかしいから
あまりじろじろみないで
むち
むち
ほおおおおおおおおおおお！！


しゅうちゃんは
おねえちゃんのこと・・・
はあ
はあ
好きだよね・・・？
うん
それじゃあ
私とえっち
してみる？
えっ
ここに
ぐっ
おちんちんいれて
ずぽずぽするの
すっごく気持ち
いいんだから
わかった！
僕おねえちゃんと
えっちしてみたい！
うん、きて♡
本当に・・・
よっ
はっ はあっ♡
本当にしちゃうんだ
ぴと
ニュ・・・
はあ
ズニュ はあ
本当に
はあ
ニュ
はあ
ニュ・・・
本当に
はあ
はあ
はあ
はあ♡


あう
ズチュ
びく
これヤバい
背筋がゾクゾクってする
フーッ
フーッ
この…子宮の奥がしびれる感じ
やみつきになっちゃう
おもわず声が
つづ〜
でちゃいそうになる


しゅうちゃんで
お腹がいっぱいになる
感じがする
しゅうちゃんのが
擦れるたびに膣内が
段々と熱を帯びてきて
もっともっとほしくなる…
性欲が強まっていくのがわかる
ハッ
ハッ
ズプ
ズプ
ズプ
ミ
おねえちゃんの穴
なんかにゅっるにゅるで
おちんちんが勝手に
吸い込まれる！
パン
パン
パン
おちんちんの先が
あつくなって
おしっこ漏れそう
になってきたよぉ！
なんだか知らないけど
おねえちゃんの中に
出してもいいよね！ね！
ズリュリュ
ミミミミミ
ブリュ


えっうそ
ゴムもしてないのに
中に…
びゅる
びゅる
ガチ
びゅる
ヌポ
ドロ…
おねえちゃんの穴
すっごく
気持ちよかった！
白いどろどろ？
おねえちゃん
これなあに？
トロ
これはしゅうちゃんが出した
赤ちゃんを作る元だよ
えっ
じゃあ僕とおねえちゃん
さっきのは子作り
してたってことなの？
…うん
おねえちゃんが
僕の赤ちゃんを
作ってくれるなんて
うれしいなあ
おねえちゃんも
うれしい？
…うん
また赤ちゃんの元
おねえちゃんの中に
出してもいい？
うん…いいよ
それまではなんとなく
おねえちゃんと居心地のいい
関係を過ごし、
それからいい関係になって
お付き合いして結婚…
なんてことを妄想していた
そんな自分を殴ってやりたかった
僕は紙一重の差で弟との恋愛勝負
に負けたということだった


週末がやってきた
いってきまーす
いってらっしゃい
明日はお赤飯かしら・・・なんてね
シャレになってない
きたよー
もう・・・おそい
うん・・・しゅうちゃんがよろこぶかなって
どうかな？
どうってそんなの・・・
おねえちゃんそれ・・・
きゃあ！


もー…
すぐお猿さんに
なっちゃうんだから
だっておねえちゃんが
えっちすぎる！
我慢できない？
むりっ
かぷ
ちゅ～♥
ぷはっ
我慢できない
おちんちんは
おっぱいでおしおきだ
うぅ～
おねえちゃんの
おっぱいやわらかい
こうしてね
よだれで
おっぱいを…
ズリ…
ズリ…
ズリ♥
うあっ

僕がこうして
ゲームしている間も

ふぅねぇとしゅうは

今頃・・・

おねえちゃんの
口の中きもちー

さきっぽ
舌でぐりぐり
ってして

グポ
グポ
グポ

僕がご飯食べてる間も

今頃

やぁっ♥
しゅうちゃんっ

そんなに
吸っちゃダメっ♥

ぢゅ♥
ぢゅ♥
ぢゅ♥

お風呂に入ってる間も

今頃

もー・・・

やだ！
お風呂でも
おねえちゃんと
つながってたい！

せめて体洗ってからにしよ？


おねえちゃんに
ぎゅって抱きつきながら
おちんちんぱんぱん
するの
んっ
きもちよすぎて
やめらんないよぉ
はー
はー
にゅぷ
くね
くね
我慢できなくなる
ヒミツ
ズルルッ
ヌチュ
ポンッ
わぁ!?
おねえちゃん…?
私だって
我慢してたんだから
…
はー
はー
はー
おねえちゃん
すきっ
すきだから
いいでしょっ
そんなに
言われたら
私だって…
パン
パン
パン
おねえちゃん
チューして
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ンチュー
ちゅ
ヌチュ
パン
パン
パン
ぷはぁっ
おねえちゃんと
チューするの
きもちいよぉ


学校でもしょうちゃんのことずっと考えちゃうし
しょうちゃんと会えない日はひとりでシてるんだから…
しょうちゃんがそんなだったら私だって我慢するのやめちゃうんだから…
最初はこんなつもりじゃなかった
でも気づいたらしょうちゃんのことが大好きになってた
今ではもう一生しょうちゃんと一緒にいたいとまで思う
しょうちゃんさえよければ毎日だって二人でこうしていたい
おねえちゃん僕もう…っ
だんだん自分に歯止めがかからなくなってくのを感じる


ウッ
ビュルルル


ふぅねぇっ
僕も……！
うっ
ふぅ…
ティッシュに
出してる僕とは違い
しゅうは遠慮なく
ふぅねぇに中出ししてる
んだろうな…
もし
何かが違えば
あそこにいたのは
僕だっただろうか
窓から見える
部屋の電気は
まだ消えていない
今日は朝まで
えっちしようね！
えー
できるかな
できるよ！
おねえちゃんのこと
大好きだし！
ほんと？
私もしゅうちゃん
のこと
大好き♥
うあっ


しゅうちゃんのおちんちん
まだまだかたあい
これならほんとうに
一晩中できちゃうかもね
おねえちゃん
にいれると
おちんちんが
ずっとたったまま
なんだ！
えぇ…
しゅうちゃん
は変態さん
だったんだね
おねえちゃんの
おまんこだって
ぱく
ひく
僕のおちんちん
いれるとパクパクして
よろこんでるじゃん！
バレてる…
はあっ♥
おちんぽ♥
ぱちゅっ
ぱちゅ
うぅ～～
しめつけられる


おおん！
上にのっかって
ぱんぱんするの
きもちよすぎるよ！
またしゃせーしちゃう！
いいよ♥
だして♥
おねえちゃんの中に
いっぱいだして♥
おねえちゃん
ちゅーしながら
出したい！
パン
しゅうちゃん…
すごい
がっついてる
レロレロ
ちゅう
じゅる
はむっ
ちゃー
私のことが
ほしくてほしくて
たまらないんだ
しゅうちゃんが
もとめるなら…
もっと
してあげたい
はあっ
れーじゃろ
ちゃぱ
ちゃ


おねえちゃん！
はげしすぎる！
もうイッてるから！
おちんちんこわれる！
いいからっ
パン
パン
パン
ちゃ
ちゃ
ドク
ドク
ドク
おねえちゃん
僕もうねむいや
つかれちゃった？
ごめんね


一晩中えっち
しようと思ってたのに
できなかったね
寝ながら
挿れてたら
してたことになるよ
コポッ
ほんと？
そうしようかな
おやすみ
おねえちゃん


ここわからない
んー？
どれどれ
違和感がなさすぎて
こわいくらいだ


チュン
ふぅねぇ
勉強教えてー
チュン
それからも
僕とふぅねぇの関係は
変わりなく続いている


もちろん
トロォ…
弟とふぅねぇの関係も
続いているのだろう


えーと…
あー
ここの式が間違ってるね
ちかいぃ

たまのほうさ
ずっと憧れだった隣の家のお姉ちゃんが弟とヤッてた
aisatsuohayou3@gmail.com